

2023



星つむぎの村
Annual Report



星つむぎの村の理念 「すべての人に星空を」

星空は、地球上の全生命にとっての共有の風景です。誰の上にも星空が輝きます。その星と星の間にある、深淵な宇宙は、すべての生命のふるさとです。見上げた星のその向こうには、同じ星を見上げている人がきっといます。時空を超えて人と人をつなぐ、そんな力が星にはあるような気がします。星空の下で「つどい」、星につながるモノやコトを「つくり」、星の魅力を「つたえ」、多くの人と「つながり」、そしてホンモノの星をなかなか見られない人にも、星空を「届ける」。そうしてともに幸せをつくろう。そんな願いをもった人たちの集まりが「星つむぎの村」です。



Annual Report2023 目次

★共同代表あいさつ	1
★Topic 1 コロナ禍を超えてもたらされたもの～コミュニティとして	2
★Topic 2 「来てもいいよ」ではなく「ぜひ来てね」と言える家	4
1. 活動詳細	
1-1. プラネタリウム、観望会、ワークショップなど	
①病院がプラネタリウム（施設・団体）	6
②病院がプラネタリウム（在宅の方）③観望会	9
④キャリングプラネタリウム	10
⑤講演・講義 ⑥スペシャルプラネタリウム	11
⑦自主企画 オンライン配信や星空配信	12
⑧星の寺子屋	13
1-2. さまざまな活動	14
① 星の雑貨屋さん ②星クリエイト ③復興応援 ④村人企画	
⑤村だより ⑥本の森だより ⑦おはなしタイム ⑧研修 ⑨外部連携	
2. 感想	17
3. 決算報告	18
4. ご支援	
4-1. 助成金	18
4-2. 受賞	
4-3. 星つむぐ家建設のためのクラウドファンディング	19
4-4. ご寄付いただいたみなさま	
5. 広報・メディア掲載など	21
<星つむぎの村公式リーフレット>	22
<写真にみる星つむぎの村 2023>	23

※会計年度は、2023年5月1日～2024年4月30日となっていますが、事業の活動詳細は、2023年4月1日～2024年3月31日に行われたものを紹介しています。

★共同代表あいさつ

「ねえ おそらのあれなあに？」というユニバーサルデザイン絵本があります。星つむぎの村の前身である「星の語り部」（山梨県立科学館 サイエンスシッフクルー）が2010年に制作し、NPO 法人ユニバーサルデザイン絵本センターから発行されました。全10ページの小さな絵本ですが、墨字（見て読む字）の上に点字が透明な樹脂で印刷されていて、絵の部分も触ってわかる触図になっています。そして、空に見える星はすべて正確な位置に描かれ、星の明るさに応じて3段階の大きさの凸で表されています。このため、目の見える人も見えない人も、一緒に楽しめる、まさにユニバーサルデザインな絵本です。

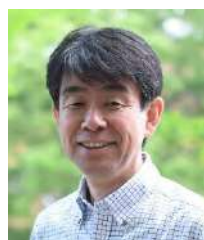
この本を作るきっかけになったのが、生まれながらの全盲の市瀬さんとの出会いでした。プラネタリウムにやって来た市瀬さんと、どう星空や宇宙を共有できるのか。初めは困惑した私たちでしたが、すぐにさまざまなコミュニケーションの方法を見出しました。言葉で伝える、手をとって星を指さす、点図を作る。そもそもこの宇宙の中で目で見えるものなどほんの一部。大部分は見るができない想像の世界。宇宙や天文こそが、見える人と見えない人のバリアが低くなるのではないか。そんな気づきから、プラネタリウムやホンモノの星を見るのが難しい人たちと一緒に星を見たい、一緒に見るためにはどうしたらいいかを模索し、「すべての人に星空を」というテーマへとつながりました。

私たちの願いはとてもシンプルです。「みんなと一緒に星を見たい」。なぜなら、星が私たちの社会にあるあらゆる境界線を越える存在として輝いているから。それが困難な人がいたら届けに行く。それを望む人がいたら招き入れる。出張やフライングのプラネタリウム、ワークショップや星の雑貨屋さん、復興応援や星つむぎの家、私たちの事業のすべては「みんなと一緒に星を見る」ためです。

2024年4月。全国の多くの小学校で、6年生の手に届いた国語の教科書（光村図書版）に、上記のUD絵本が高橋の著作「星空を届けたい—出張プラネタリウム、はじめました！」の文章とともに掲載されています。

この教科書で学んだ子どもたちが大人になる頃、この社会の境界線を少しでも減らせているか。私たちに課せられた課題なのかもしれません。その課題に向かって、これからも一緒に歩いて行ってください。

一般社団法人星つむぎの村 代表理事
跡部浩一 高橋真理子



★Topic I

コロナ禍を超えてもたらされたもの —コミュニティとして

2023年5月、新型コロナウイルス感染症が5類に移行しました。感染症の心配がなくなったわけではもちろんありませんが、「病院がプラネタリウム」もだいぶ変化がありました。

1年間のうちの「出張プラネタリウム」と「フライングプラネタリウム」（非接触で行うスタイル）が、22年度はそれぞれが37件と93件だったのに対し、23年度は、89件と57件となり、その比率が逆転しました。コロナ禍前の2019年は、90件と20件でしたから、出張件数はほぼ同数になり、全体数はだいぶ増えたこととなります。

コロナ禍を経た、23年度のエピソードをピックアップします。

★ようやく病院・病棟へ

2020年2月20日、私たちは大阪の病院へ出向きプラネタリウムを実施しました。その翌日21日は、別の病院が予定されていましたが、感染症の広がりからイベントはキャンセル。それ以降、予定されていた出張は、すべてなくなりました。

あれから3年3ヶ月、「病院」という名前をつくところに、プラネタリウムをもって入ることはできませんでしたが、23年6月、佐賀県の肥前医療センター、福岡県の九州がんセンターに出向くことができ、九州がんセンターでは、小児病棟にいる子ども達も、講堂に広げたドームで宇宙旅行を体験することができました。どちらも長くおつきあいさせていただいているご担当がいて、病院内のスタッフのみなさんの気持ちが、患者さんや利用者さんに少しでもよりよい時間を過ごしてほしい、という切なる願いをもっているからこそ、とあらためて感じました。その後、夏には、岐阜市民病院や松江医療センター、秋には山梨大学附属病院、冬には弘前大学附属病院と、やはりこれまで大事な関係をつながせていただいたところからのお声がけでした。山梨と弘前には、病棟にも入らせていただき、個室でがんばっているご家族の元へ行かせていただきました。山梨には、「星の寺子屋」の仲間になってくれていた親子と対面でき、感慨ひとしお。どの場面でも、やっと

会えた！という喜びでいっぱい。そして行って1回きりではなく、その後も、オンラインでつながっていただける方法があるよ、とお伝えできるようになったのも、コロナ禍を経てこそ、です。



一方、関西医科大学病院や埼玉医科大学国際医療センターなど、はじめてお声がけいただいたところもありました。どちらも、ドクターが、子ども達になんとかよい時間を！とずっと考えておられて、やはり多職種連携チームが素晴らしいのです。埼玉では、人工心臓をつけておられるお子さんたちのために、どうすればドームに安全にスムーズに入れるか、を一生懸命考えてくださいました。最初からとても楽しみにしていた子、「はじめて」が怖くてなかなか入れないかも、と思われていた子、ちょうど星を勉強中の小学生。投影が終わったあとに、感想は？とスタッフに聞かれた女の子。自らマイクを握り、「今日は、とてもきれいなおほしさまがみえて、とってもとっても楽しかったです。また、楽しいことや好きなこともいっぱいやって、みんなと仲良く過ごしましょう」とはつらつと発言してくれました。また、みんなに心配されていた子が、「すてきでした。地球が青かったです」と語り、自分で起き上がって歩いて出たことに、スタッフさんたちも、どよめきと涙、でした。



★1週間のチャリティイベント

NPO 法人 H20 サンタさんは、大阪・梅田の阪急百貨店という大勢の方がいらっしゃる地の利を生かし、さまざまな NPO 活動を紹介し、その団体への寄付を募るというイベントを続けておられます。コロナ前にやりとりがあったのですが、その後、イベント開催できない時期が続き、3年を経て、出会い直すことができ、8月2日～7日に開催された NPO フェスティバルの全日程、7mドームとワークショップを出展させていただきました。

拠点の山梨から離れた大阪で6日間も連続のドームを行うのは初。大阪メンバーのみならず、中部、東京から村人が次々に集まり、投影も、ワークショップも、お客さまとのコミュニケーションも存分に楽しみました。

電動車いすユーザーのゆなっちの母でもある井関宏美さんは、全日ボランティア参加。「ドームに入る前に、プラネタリウムや星のことでお客さんとお話しする時間もとても楽しくて。ありがとうの言い合いっこがあったり、ドームの中でもわいわいお話ししたり、支援学校つながりの友達にも体験してもらって、呼びたい！という熱気に触れたり、スタッフさんが号泣している姿を見られたり。来年はもっとたくさん！と願います」



★無菌室から

直接顔をあわせて、一緒に星空をみあげ、一体感を感じられる出張プラネタリウムは、お互いにとってかけがえのない時間ですが、けれども、フライングプラネタリウムやオンラインでの集まり、出張ではできないこともできるという点で、その大事さは失われていません。オンラインであれば、病室と外をつなぐことができます。

星つむぎの村の村人であるよーだこと、飯島純果さんは、2023年3月に、星つむぎの村のプラ

ネタリウム解説デビューを果たし、これからたくさんプラネタリウムをやっていこう！と思っていた矢先の5月、突然に急性白血病となり、無菌室で長期闘病にはいることになりました。

星つむぎの村では、普段のコミュニケーションツールである slack の中に、よーだ応援チャンネルをつくり、そこに、村人が日々目にする季節の変化を感じる写真や動画、朗読の音声、などを入れるようになりました。こうやって外とつながることの大切さも思いつつも、でも何より、彼女自身ができることを見つけていくことこそ、大事なことです。彼女は、たまに自分の言葉を収録して、みんなに投げかけることもはじめ、秋には熊本にある病院へのフライングプラネタリウムに参加し、利用者さんのお名前を呼ぶ役割を果たしました。そして3月には、メインの解説者として、無菌室からのフライングプラネタリウムを行いました。彼女は、最後にこう語りました。

「私は今、白血病の治療のために無菌室で治療を受けています。治療は辛いことも多く、副作用の影響でご飯を食べられな



い日々もありました。無菌室から出ることが出来ない寂しさもあります。でも、星つむぎの村の村人をはじめ、たくさんの方に応援していただいて、それがとっても大きな力になって頑張っています。私がいる無菌室からは、星が見えないけれど、でもベッドから見る天井のずっと向こうには星が輝いていて、広い宇宙が広がっている。そんな広い宇宙の中に、たった一つの地球があって、私たちが生きている。そんなことを想像すると、私たちは一人じゃないなって思います。

病気になってから、今を楽しく全力で生きることの大切さにも気づきました。（中略）せっかく生きているんだから、これからも色々なことにチャレンジしていきたいなと思っています。」

「せっかく生きているのだから」という言葉は、彼女にしか発せない重みがあります。1年の無菌室入院を乗り越え、その経験を抱え、24年度は、いよいよ出張プラネタリウムにでかけていく番です。

★Topic 2

「来てもいいよ」ではなく「ぜひ来てね」と言える「家」

10月1日。「星つむぐ家」が竣工しました。星つむぎの村ができたときからの念願だった「場」ができました。すべての人が、病気や障害のあるなしに関わらず、誰もが安心して満天の星に出逢える場です。

完成までの経緯と、この半年で来てくださった方々からの声を紹介します。



★星つむぐ家の概要

- ・所在地：山梨県北杜市大泉町谷戸 6587-5
- ・敷地面積：520 m²
- ・建物：木造平屋建て 53 m²(延べ床面積)
- ・設備：暖房（はるのひストーブ）、玄関スロープ（有ちゃんスロープ）、バストイレ、エアコン、キッチン（さとみキッチン）、星見窓（いるか座ウィンドウ・うさぎ座ウィンドウ）、星見デッキ（ユニコーンデッキ）※それぞれの名称は空から家を見守っていてくれるゆかりのある人たちに由来しています。
- ・定員 5名

★広がる支援の輪

星つむぐ家の建設に必要な資金で、自己資金では不足する分は、クラウドファンディングによるご寄付（4-3に詳細）を充てました。また、星見デッキや備品の整備には、日本財団や赤い羽根共同募金からの助成金をいただきました。クラファン以外のご支援も多く、山梨県内のニュースをご覧になった豊職人の方から、私たちが星空を届けた病院にお嬢さんが入院していたことがあるとい

うことで、「豊をいれさせてほしい」という連絡をいただきました。家の小上がりの豊はご支援によるものです。

家の建設に十分な資金が集まったことはもちろんありがたいことですが、「入院していたかつての自分に星空を見せてあげたかった」「体が不自由だったり、高齢だったりしても、みんなが同じ星空を見られるような家になればいいです」といったたくさんの応援メッセージが本当にうれしかったです。

家の完成後にNHK総合テレビで放送された、Dear にっぽん（1月28日放送）をご覧になって、「家にある望遠鏡を使ってほしい」とか、「倉庫に健康ふとんがたくさんあるのだが」といったご連絡もたくさんいただきました。

「すべての人に星空を」という願いは、多くの共感を生む力があるのだということを実感しました。

★だれかの便利はみんなの便利

家の設計は地元の工務店にお願いをしました。コンセプトをよく理解し、またバリアフリーやユニバーサルデザインについて研究してくださり、使いやすく、でもわくわく感のあるデザインになりました。車いすだけではなく、人工呼吸器などの機器を積んだバギーでもスムーズに移動ができるように、玄関やトイレ・浴室の開口部を広くとり、ストレッチャーでも回転ができるスペースを確保しています。この設計にも、村人が参加した「星つむぐ家建設ミーティング」で出された願いや夢が随所に生かされています。

そうした中で、精神疾患を持ったメンバーから、「仕切りのない広い空間では落ち着かず、このままでは私たちは泊まりに行くことができない」という意見が出されました。車いすやバギーのためという視点での議論が進む中で、正反対の意見を表明することは勇気が必要だったと思います。でも、そのおかげで私たちは新たな気付きを得ることができました。しかし、誰かの便利は誰かの不便というこの二律背反をどう解決するのか。仮設のパーティションで視線を遮るとカーテンをつけるといった案が出されました。そして、着目したのが押し入れでした。布団5組を収納している押し入れは、布団を出してしまえば小

部屋になります。窓をつけて、コンセントもつけられれば隠れ家（デン）として使えるのではないかな。

たどり着いたのは、だれかの便利はみんなの便利というまさにユニバーサルなデザインでした。



★来てよかった

10月1日の竣工式には、多くの村人や支援者が集まる中、バギーっ子のしょうちゃんといっちゃんちゃんがテープを切ってくれました。

その後、村人たちのモニター宿泊を経て、少しずつ改善・改良をしていきました。お風呂ベッド、洗面所の鏡、小上がりに上がるステップと手すり、風呂場のランドリーパイプなどです。裏に建てた物置には、停電に備えてガスカートリッジ式の発電機、車いすと折り畳みベッド（どちらも知人や村人からの提供）、折り畳みスロープを収納していて、必要に応じて使っていただけるようにしています。

モニターで来てくれたともっちさんは、キッチンカウンターの下に車いすのタイヤが入る設計になっているため、水道の蛇口レバーに手が届くことがうれしくて、何度も水を出したり止めたりしていました。キッチンに並んで料理をしながら、なべの中が見えるように鏡がほしいという貴重な意見。早速、冷蔵庫に角度調整ができる鏡を取り付けたところ、低身長の人からも背伸びをしなくてもなべの中が見える！と好評。やはりだれかの便利はみんなの便利につながりました。

おなじく、神戸からきてくれたゆうなさんは、電動車いすで星見デッキに出て、そのまま玄関スロープに回り、玄関扉も車いすのつま先で開いて室内に入るとい技を披露してくれました。

横浜からきてくれたゆりなさんは、初めての焚火、初めての焼きマシュマロ、初めての親子3人川の字、初めての日の出（室内から星見窓越しに見えます）とたくさんの初めてを体験できまし

た。「ここは何一つ諦めなくてよい場所」とお母さんがおっしゃっていました。

続いて、11月から支援者向けの予約受付開始。12月末に民泊の届け出が受理されて、1月から一般のお客様も含めて宿泊ができるようになりました。これまでに32組のお客様（そのうち17組が外出困難者を含む）にお越しいただき、ハケ岳の星空や自然とのふれあいを楽しんでもらっています。

家には、サイン帳を置いていて、感想などを書いてもらっています。すでに1冊がいっぱいになりました。そこに書かれたうれしい声を紹介します。

○あいにくの曇天。でも、初めて室内プラネタリウムを体験しました。どこに行っても「まずテレビ！」の娘が、あったかいコタツに足を入れリラックス効果バツグンのヨギボーに体をあずけて、天井の星たちに集中して見ている姿に少しびっくりしました。ステキな空間、誰にも気がねなく過ごせる家をみんなにも知ってほしいと思いました。（一般のお客様第1号。車いすのお嬢さんと。）

○自宅よりも広々快適。ノビノビと過ごせてめちゃめちゃすてきです。息子も、電動車いすでデッキに出たり入ったりウキウキ。夜はぱっちり星空も見えてとても幸せでした。宿泊はハードル高いと言っていた友人にも教えたいです。（東京からのご家族）

「おいで」と「ようこそ」そして、「来てよかった」に包まれた星つむぐ家が、「境界線のない共に生きる小さな社会」としてあり続け、それが少しずつ広がっていくことを願っています。



1. 活動詳細

1-1. プラネタリウム、観望会、ワークショップなど

①～⑦は依頼されての実施。⑧～⑨は自主イベント。 フライングプラネタリウムの項目の◎は機材貸し出しあり、○はなし。

①病院がプラネタリウム

No.	実施日	実施者	実施住所	フライング	出張	投影回数	人数
1	2023/4/2	株式会社ESP0IR	和歌山県東牟婁郡	◎		1	30
2	2023/4/17	小児がんのコト親の会	富山県富山市	◎		3	40
3	2023/4/21	にじいろの家	愛知県東海市		天井	5	60
4	2023/4/22	愛知こどもホスピスプロジェクト準備委員会	愛知県名古屋市		7 m	6	100
5	2023/5/19	山梨県立あけぼの支援学校	山梨県韮崎市		4 m	2	10
6	2023/5/20	任意団体 かけはし	山梨県北杜市		4 m	1	20
7	2023/5/24	株式会社コスモケアエナジー あさがお	広島県広島市	◎		6	20
8	2023/6/4	肢体不自由児の会 ぼかばかあおば	神奈川県横浜市		4 m	4	30
9	2023/6/12	大阪重症心身障害児者を支える会 エイブリー製作所	大阪府大阪市	◎		4	15
10	2023/6/14	国立病院機構 肥前精神医療センター	佐賀県神埼郡		7 m	6	100
11	2023/6/15	多機能型事業所 Ohana co	福岡県福岡市		4 m	3	25
12	2023/6/16	九州がんセンター	福岡県福岡市		7 m	5	100
13	2023/6/21	合同会社綾テラス かい生活介護事業所	福岡県北九州市	◎		5	50
14	2023/6/24	重症児デイ ララ ベビーノ	東京都練馬区		天井	3	35
15	2023/6/25	平塚きょうだい児支援の会 ワッフル	神奈川県平塚市		7 m	4	55
16	2023/6/30	京都府立医科大学附属病院 小児医療センター	京都府京都市	◎		3	20
17	2023/7/1	合同会社アエタ	大阪府大阪市		7 m	5	80
18	2023/7/3	神奈川県立こども医療センター	神奈川県横浜市	◎		10	80
19	2023/7/3	藤田医科大学病院 小児病棟	愛知県豊明市	◎		5	30
20	2023/7/3	株式会社ライフウェル こども発達支援ステーション パレット新屋敷 キャンパス新屋敷	熊本県熊本市	◎		1	10
21	2023/7/3	国立病院機構 小諸高原病院	長野県小諸市	◎		5	50
22	2023/7/4	刀根山支援学校	大阪府豊中市	◎		25	70
23	2023/7/5	国立精神神経医療研究センター病院 療育指導室	東京都小平市		天井	2	20
24	2023/7/9	NPO法人アンリーシュ	大阪府大阪市		天井	1	30
25	2023/7/10	国立病院機構 熊本再春医療センター	熊本県合志市	◎		20	120
26	2023/7/11	新潟県立がんセンター	新潟県新潟市		4 m	1	5
27	2023/7/11	山梨県立あけぼの支援学校	山梨県韮崎市	◎		4	30
28	2023/7/12	チャイルドデイケア ケンパ井の頭	東京都三鷹市		4 m	3	65
29	2023/7/17	横浜こどもホスピスプロジェクト (2日間)	神奈川県横浜市		4 m	11	50
30	2023/7/22	長野県障がい者福祉センター サンアップル	長野県長野市	◎		5	100
31	2023/7/22	児童発達支援センターうーたん	神奈川県茅ヶ崎市		天井	1	20
32	2023/7/22	東京都立八王子東特別支援学校 PTA 夏祭り委員	東京都八王子市		天井	5	150
33	2023/7/23	特定非営利活動法人mamacare	埼玉県入間郡		7m	5	80
34	2023/7/24	一般社団法人KaiKai 多機能型事業所LaLa	岡山県総社市	◎		40	200
35	2023/7/24	Ohanakids station デイサービス	東京都世田谷区	◎		7	95
36	2023/7/24	国立病院機構 徳島病院	徳島県吉野川市	◎		5	60
37	2023/7/29	国立病院機構 松江医療センター	島根県松江市		天井	4	55
38	2023/7/30	新潟市児童相談所	新潟県新潟市		4 m	3	25
39	2023/7/30	インクルーシブなまちをめざす“緑JOYの会”	島根県出雲市		7 m	3	40
40	2023/7/31	重症心身障がい児放課後等デイサービスきらら	東京都町田市	◎		5	50
41	2023/8/1	国立病院機構 千葉東病院	千葉県千葉市	◎		20	150
42	2023/8/2	一般財団法人H20サタ (6日間)	大阪府大阪市		7 m	18	550
43	2023/8/4	難病の子ども支援全国ネットワーク セタキャンプ	岩手県一関市		4 m	6	60
44	2023/8/6	病気で子供を亡くした親の会 空の輪-lien-	宮城県仙台市		4 m	1	10
45	2023/8/7	NPO法人大阪府重症心身障害児者を支える会 生活介護事業所わい×2	大阪府泉佐野市	◎		4	15

46	2023/8/7	こども発達支援ステーション 都城2	宮崎県都城市	◎		7	70
47	2023/8/7	特定非営利活動法人ひろがり	愛知県名古屋市	◎		5	30
48	2023/8/9	NPO法人ホームホスピスこまつ	石川県小松市	◎		2	40
49	2023/8/10	暮らしの保健室 晴ればれ	山梨県甲府市		4 m	2	30
50	2023/8/10	NPO法人こども未来 重心型医ケア児 放課後等デイサービス sunny	京都府京都市	◎		10	40
51	2023/8/12	ばるばるか	山梨県甲府市		4 m	4	60
52	2023/8/17	はつかぜ	大阪府箕面市		天井	4	60
53	2023/8/17	児童発達支援・放課後等デイサービスあんさんぶる	和歌山県和歌山市	◎		3	40
54	2023/8/19	おおたはらっこ波の会	山梨県北杜市		4 m	2	20
55	2023/8/21	重症児デイサービス ラパン	岐阜県各務原市		4 m	6	55
56	2023/8/21	児童発達支援・放課後等デイサービスはぐっと	兵庫県神戸市	◎		5	40
57	2023/8/21	放課後等デイサービス ScotKids日進	埼玉県さいたま市	◎		6	60
58	2023/8/22	岐阜市民病院	岐阜県岐阜市		4 m	7	60
59	2023/8/25	新潟県立はまなす特別支援学校PTA	新潟県柏崎市		天井	3	60
60	2023/8/31	共生アート&協働アートin小金井(2日間)	東京都小金井市		7 m	16	500
61	2023/9/4	株式会社JIN こどもデイサービスY00U福津	福岡県福津市	◎		5	50
62	2023/9/9	そらとわすくーる(重心型放課後等デイサービス)	神奈川県川崎市		天井	3	30
63	2023/9/10	未来の樹・あおば	神奈川県横浜市		天井	2	25
64	2023/9/18	東京小児療育病院	東京都武蔵村山市	◎		5	50
65	2023/9/18	つくば特別支援学校PTA	茨城県つくば市		7 m	3	30
66	2023/9/25	国立病院機構 八戸病院	青森県八戸市	◎		5	70
67	2023/10/3	静岡県東部特別支援学校PTA(3日間)	静岡県伊豆の国市		7 m	5	120
68	2023/10/8	日本コケイン症候群ネットワーク	東京都江戸川区		4 m	3	40
69	2023/10/8	のじぎく12期生を祝う会	兵庫県神戸市	○		1	40
70	2023/10/9	社会福祉法人合掌苑 わさびだ療育園	東京都町田市		7 m	5	100
71	2023/10/15	障がい児親子団体 スマイルコレクション	埼玉県三郷市		7 m	3	50
72	2023/10/16	国立病院機構 大牟田病院	福岡県大牟田市	◎		5	60
73	2023/10/16	児童発達支援・放課後等デイサービス ふたば	千葉県袖ヶ浦市		天井	1	20
74	2023/10/20	山梨県立あけぼの医療福祉センター	山梨県韮崎市		天井	3	40
75	2023/10/25	医療型障害児入所施設 カリヨンの杜	埼玉県さいたま市		天井	4	80
76	2023/10/26	茨城県立あすなろの郷 病院	茨城県水戸市		7 m	5	100
77	2023/10/27	静岡中央特別支援学校 秋祭り担当	静岡県静岡市	◎		4	80
78	2023/10/28	NPO法人 レスパイトケア・サービス萌	神奈川県横浜市		7 m	3	90
79	2023/10/29	遊びリパーク リノア茅ヶ崎	神奈川県茅ヶ崎市		7 m	3	30
80	2023/11/3	日本ダウン症協会山梨県支部 芝草の会	山梨県北杜市		4 m	4	80
81	2023/11/4	一般社団法人キッズラバルカ MomHouse	愛知県みよし市	◎		3	50
82	2023/11/4	青森県重症心身障害児(者)を守る会	青森県八戸市	◎		2	50
83	2023/11/6	国立病院機構 東佐賀病院	佐賀県三養基郡	◎		5	60
84	2023/11/10	埼玉療育園	埼玉県大里郡	◎		4	80
85	2023/11/10	らいおんハートからだの児童デイサービス	千葉県浦安市	◎		9	100
86	2023/11/14	山梨大学附属病院	山梨県中央市		天井	4	40
87	2023/11/16	児童発達支援・放課後等デイサービスあなざーすかい	大阪府箕面市	◎		3	30
88	2023/11/17	インクルーシブひろばベル(認定NPO法人フローレンス)	東京都品川区		天井	3	35
89	2023/11/18	愛知県肢体不自由児・者父母の会連合会	愛知県岡崎市		7 m	3	50
90	2023/11/20	国立病院機構 松江医療センター	島根県松江市	◎		5	40
91	2023/11/20	スマートキッズプラス豊洲(スマートキッズプラスとよす)	東京都江東区	◎		3	30
92	2023/11/21	小千谷市立総合支援学校	新潟県小千谷市		7 m	7	60
93	2023/11/21	沖縄県立島尻特別支援学校	沖縄県島尻郡		天井	4	100
94	2023/11/22	那覇みらい支援学校	沖縄県那覇市		天井	4	30
95	2023/11/23	子ども発達サポートWalはーと/ 児童デイ トリトン	沖縄県沖縄市		4 m	5	55
96	2023/11/23	NPO法人しぶたね	大阪府大阪市	◎		1	50

97	2023/11/24	沖縄中部療育医療センター アラジン	沖縄県沖縄市		4 m	3	65	
98	2023/11/24	東久留米市立さいわい福祉センター 生活介護担当	東京都東久留米市		天井	3	40	
99	2023/11/25	アユール児童発達支援事業所沖縄 アユール放課後等デイサービス沖縄1・2	沖縄県沖縄市		4 m	5	40	
100	2023/11/27	神奈川県立相模原中央支援学校	神奈川県相模原市	◎		28	180	
101	2023/11/27	茨城県立水戸特別支援学校 (5日間)	茨城県水戸市		7 m	29	700	
102	2023/12/2	ぞうさんの会	東京都日野市	◎		2	30	
103	2023/12/5	山梨県立ふじざくら特別支援学校	山梨県南都留郡		7 m	5	120	
104	2023/12/7	大府特別支援学校/ 大府もちのき支援学校	愛知県大府市		7 m	6	120	
105	2023/12/11	愛知県立名古屋特別支援学校	愛知県名古屋市	◎		17	300	
106	2023/12/12	重症心身障がい児児童発達支援・放課後等デイサービスととろ	沖縄県南風原町	◎		3	40	
107	2023/12/12	訪問看護エール	岡山県岡山市	◎		3	30	
108	2023/12/16	ポコポコの会	神奈川県平塚市		7 m	3	50	
109	2023/12/17	特定非営利活動法人はるいろ	埼玉県春日部市		7 m	5	100	
110	2023/12/18	kids Lab.	大阪府高槻市	◎		10	50	
111	2023/12/18	オハナキッズナーサリー	東京都世田谷区	◎		4	30	
112	2023/12/19	高山赤十字病院小児科	岐阜県高山市	◎		4	20	
113	2023/12/20	関西医科大学附属病院	大阪府枚方市		4 m	4	30	
114	2023/12/23	国立五日制の会	東京都国立市		7 m	3	50	
115	2023/12/24	東京都立志村学園 肢体不自由教育部門PTA	東京都板橋区		7 m	3	70	
116	2024/1/12	筑波大学附属久里浜特別支援学校	神奈川県横須賀市		7 m	4	90	
117	2024/1/17	つくしんぼ園	和歌山県橋本市		天井	2	50	
118	2024/1/18	神奈川県立小田原支援学校	神奈川県小田原市		7 m	7	100	
119	2024/1/22	国立病院機構 熊本再春医療センター	熊本県合志市	◎		10	150	
120	2024/1/22	国立病院機構 宮城病院	宮城県亘理郡	◎		5	70	
121	2024/1/23	長野県花田養護学校 高等部	長野県諏訪郡		7 m	6	130	
122	2024/1/27	株式会社サンクリエーション ひなたぼっこハウス	埼玉県所沢市		4 m・天井	5	40	
123	2024/2/2	埼玉医科大学国際医療センター	埼玉県日高市		4 m	3	40	
124	2024/2/5	仙台西多賀病院	宮城県仙台市	◎		5	50	
125	2024/2/6	宮城県立支援学校岩沼高等学園	宮城県岩沼市		7 m	5	120	
126	2024/2/7	国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター	東京都小平市		天井	2	20	
127	2024/2/19	特定非営利活動法人ぐらんぱ	大阪府堺市	◎		7	40	
128	2024/2/23	横浜市立東俣野特別支援学校	神奈川県横浜市		7 m	4	60	
129	2024/2/24	かながわ県医療的ケア児者家族会～つなぐ～	神奈川県横浜市		7 m	3	60	
130	2024/2/26	旭川医科大学病院	北海道旭川市	◎		4	50	
131	2024/3/1	国立病院機構 千葉東病院	千葉県千葉市	◎		10	60	
132	2024/3/6	弘前大学医学部附属病院	青森県弘前市		4 m	6	40	
133	2024/3/10	あおぞら共和国いっぱいイベント	山梨県北杜市		4 m	3	40	
134	2024/3/16	世田谷区医療的ケア相談支援センターHi・na・to	東京都世田谷区		7 m	6	120	
135	2024/3/16	高槻生活支援センター オアシス	大阪府高槻市		4 m	6	60	
136	2024/3/17	高槻生活支援センター 光	大阪府高槻市		4 m	9	80	
137	2024/3/20	一般社団法人 Titina 障害者相談支援事業所 大倉山相談室	神奈川県横浜市		4 m	5	50	
138	2024/3/23	わくわくつながる祭典	神奈川県横浜市		7 m・天井	4	400	
					56	82	766	10205

②病院がプラネタリウム（在宅の方）

No.	実施日	実施者	実施住所	フライング	出張	投影回数	人数
1	2023/5/20	Iさん宅	沖縄県沖縄市	◎		5	20
2	2023/8/16	Sさん宅	福岡県福岡市	◎		3	10
3	2024/1/13	Yさん宅	東京都杉並区	◎		3	10
				3	0	11	40

③病院がプラネタリウム（星空観察会）

No.	実施日	実施者	実施住所	フライング	出張	実施回数	人数
1	2023/8/3	あおぞら共和国	山梨県北杜市		星空観察会	1	40
2	2023/8/10	あおぞら共和国	山梨県北杜市		星空観察会	1	30
3	2023/8/19	難病の子ども支援全国ネットワーク（おいでんほうらい）	愛知県新城市		星空観察会	1	50
4	2023/9/16	あすなろ会	山梨県北杜市		星空観察会	1	20
5	2023/10/28	任意団体 かけはし	山梨県北杜市		星空観察会	1	30
6	2023/11/25	しきの会	山梨県北杜市		星空観察会	1	20
				0	6	6	190



4月22日 愛知子どもホスピスプロジェクト



6月16日 九州がんセンター



10月28日 レスパイトケアハウス・萌



11月23日 沖縄・トリトン



1月23日 長野県立花田養護学校



2月23日 神奈川県立東俣野特別支援学校

④キャリングプラネタリウム（「病院がプラネタリウム」以外）

No.	実施日	実施者・イベント名	会場住所	フライング	出張	投影回数	人数	備考
1	2023/5/30	CSネット	山梨県北杜市		4 m	1	10	
2	2023/6/1	奥鬼怒温泉 八丁湯	栃木県日光市	◎		1	10	
3	2023/6/3	JR塩山駅	山梨県甲州市		スクリーン	2	50	
4	2023/6/8	学校法人ひこばえ学園 ひこばえ幼稚園	東京都杉並区		天井	5	120	
5	2023/6/15	株式会社 ヤマフ/ 地域の学童	佐賀県唐津市		7 m	2	30	
6	2023/6/23	ゆりナイト	東京都中央区		スクリーン	1	50	
7	2023/6/26	三鷹市立第二小学校（川上の郷）	長野県南佐久郡		スクリーン	1	130	観望会あり
8	2023/7/2	サイエンスヒルズこまつ	石川県小松市		ドーム	1	50	
9	2023/7/2	ホームホスピスこまつ	石川県小松市		天井	1	30	
10	2023/7/7	認定こども園しろはと	広島県呉市		天井	1	80	
11	2023/8/8	レイモンド中瀬保育園	東京都杉並区		4 m	3	60	
12	2023/8/10	山中湖放課後児童クラブくじらっこクラブ	山梨県南都留郡		7 m	2	70	
13	2023/8/18	社会福祉法人 和泉乳児院 里親支援機関 つむぎ	大阪府和泉市		7 m	5	120	
14	2023/8/19	椎葉村役場地域振興課	宮崎県東臼杵郡	◎		1	20	
15	2023/8/22	暁星国際流山幼稚園	千葉県流山市		天井	1	20	
16	2023/8/26	星くじらのしっぽ	新潟県柏崎市		7 m	6	150	
17	2023/8/30	文京区千石児童館	東京都文京区		天井	3	70	
18	2023/9/2	曽根丘陵公園	山梨県甲府市		スクリーン	1	40	観望会あり
19	2023/9/17	ライトダウンイベント「ライトダウンまつり」	山梨県昭和町		7 m	5	100	
20	2023/9/26	長野県伊那市立伊那小学校	長野県伊那市		7 m	1	30	
21	2023/9/28	勝山ふれあいセンター	山梨県南都留郡		7 m	3	60	
22	2023/10/7	ファンック労働組合	山梨県南都留郡		7 m	5	100	
23	2023/10/28	甲斐市立竜王小学校	山梨県甲斐市		スクリーン	2	300	
24	2023/10/31	富士川町立保育園（DMO準備室）	山梨県南巨摩郡		4 m	4	80	
25	2023/11/3	江戸川学園おおたかの森専門学校	千葉県流山市		4 m	4	80	
26	2023/11/5	富士吉田市青少年センター	山梨県富士吉田市		7 m	6	130	
27	2023/11/18	岐阜県立森林文化アカデミーmorinos（NPO法人ホールアース研究所）	岐阜県美濃市		7 m	2	50	観望会あり
28	2023/12/2	関上の記憶	宮城県名取市		7 m	3	70	観望会あり
29	2023/12/8	大府市立吉田小学校/おおぶみんなでプラネタリウム	愛知県大府市		7 m	8	240	
30	2023/12/9	おおぶみんなでプラネタリウム	愛知県大府市		7 m	8	270	
31	2023/12/12	開成町立開成幼稚園 PTA	神奈川県足柄上郡		7 m	4	120	
32	2023/12/15	せせらぎ三島ロータリークラブ	静岡県三島市		4 m	2	40	
33	2023/12/17	特定非営利活動法人和島夢来考房・道の駅 良寛の里わしま	新潟県長岡市		4 m	5	80	
34	2023/12/18	文京区千石児童館	東京都文京区		天井	3	60	
35	2023/12/23	新潟県立こども自然王国	新潟県柏崎市		4 m	6	100	
36	2024/1/13	椎葉村役場地域振興課	宮崎県東臼杵郡	◎		1	30	
37	2024/1/20	星空トークショーイン フルーツ公園（山梨放送主催）	山梨県山梨市		スクリーン	1	120	観望会中止
38	2024/1/23	CSネット	山梨県北杜市		4 m	1	15	
39	2024/1/28	イオンモール甲府昭和（能登地震チャリティ）	山梨県昭和町		7 m	5	100	
40	2024/2/25	東京都品川区旗の台二丁目町会 青少年部	東京都品川区		7 m	6	150	
41	2024/3/1	りっこう幼稚園	東京都練馬区		7 m	4	100	
42	2024/3/3	甲斐市公民館合同ふれあい講座	山梨県甲斐市		7 m	4	100	
43	2024/3/13	石神井町さくら保育園	東京都練馬区		4 m	3	70	
				3	40	134	3705	



⑤講演・講義

No.	実施日	実施者	会場住所	フライング	出張	投影回数	人数	備考
1	2023/6/30	立教大学	埼玉県新座市	◎		1	100	
2	2023/7/28	北栄町役場福祉課（北栄町障がい者地域自立支援協議会事務局）	鳥取県東伯郡		スクリーン	1	300	
3	2023/8/8	ことぶき勸学院	山梨県市川三郷町		スクリーン	1	30	
4	2023/9/11	ことぶき勸学院	山梨県大月市		スクリーン	1	30	
5	2023/9/19	ことぶき勸学院	山梨県韮崎市		スクリーン	1	30	
6	2023/10/10	ことぶき勸学院	山梨県甲府市		スクリーン	1	30	
7	2023/10/17	ことぶき勸学院	山梨県甲府市		スクリーン	1	30	
8	2023/10/21	読売カルチャー「プラネタリアム100周年連続講座」	東京都千代田区		スクリーン	1	25	
9	2023/11/7	ことぶき勸学院	山梨県都留市		スクリーン	1	30	
10	2023/12/15	立教大学	埼玉県新座市	◎		1	3	
11	2024/1/16	山梨大学医学部「社会のための医学・医療」	山梨県甲府市		スクリーン	1	120	
				2	9	11	728	

⑥スペシャルプラネタリアム

No.	実施日	実施者・イベント名	会場住所	共演者・主演者	上演回数	人数	備考
1	2023/4/29	スペースファンタジーライブイン北斗	北海道北斗市	小林真人・山本晶子	1	750	
2	2023/6/11	石丸由佳 パイプオルガン・リサイタル	神奈川県横浜市	石丸由佳	1	1500	
3	2023/9/16	子ども応援フェスタ「ドリームコンサート」	山梨県甲府市	小林真人・山本晶子	1	400	
4	2023/9/24	星つむぎの歌15周年記念コンサート	山梨県甲府市	覚和歌子・丸尾めぐみ・土井隆雄	1	300	
5	2023/10/23	上田市社会福祉協議会 記念公演	長野県上田市	柴田晶子・長尾有紀・宮本由利子	1	600	
6	2024/2/23	石丸由佳 オルガンの宇宙	京都府京都市	石丸由佳	1	1200	
					6	4750	

星つむぎの歌15周年コンサート「星に歌えば」開催！

星つむぎの歌は、「みんなで星を見上げて、そこで感じることを言葉にし、共につむいで歌をつくろう」と全国の人たちに呼びかけ、延べ2690人が関わって作りあげた歌です。共同代表の高橋が、山梨県立科学館在職中に行ったプロジェクトで、現在、星つむぎの村の顧問をしてくださっている、詩人・作詞家の覚和歌子さんと、鍵盤楽器奏者の丸尾めぐみさんとの出会いも、このプロジェクトのおかげ。甲府東中学校出身の土井隆雄宇宙飛行士への応援歌でもあり、このCDをスペースシャトルにもって行ってくださった土井さんは、宙に浮くCDと、建設中の国際宇宙ステーション、そして、地球を1枚の写真に収めてくださいました。

その歌の完成から15周年を記念し、2023年9月24日、YCC県民文化ホールの大ホールでコンサートを開催しました。

覚さん、丸尾さんによるリーディングライブ、土井隆雄さんのオンライントーク、脳性まひを持つともっちさんのピアノ演奏、プラネタリアムなど、盛りだくさんでしたが、ハイライトは星つむぎの歌大合唱。

星つむぎの歌をつくっているところに生まれてきた高校生たちが県内から140名以上集まり、山の都ふれあいコンサートのみなさん、村人たち、オンラインで参加した長期療養中や、在宅でケアを受ける仲間たち、総勢200名以上の手話つき大合唱となり、忘れえない感動的な時間となりました。当日の「星つむぎの歌」および「ほしぞらとてのひらと」は、YouTubeの星つむぎの村チャンネルで聞いていただけます。



⑦自主企画 プラネタリウム配信や星空配信

No.	実施日	タイトル	投影回数	再生回数
1	2023/4/11	世界天文月間ライブ! すばると金星を見よう	1	299
2	2023/4/19	全国一斉フライングプラネタリウム#37 星空と一緒に輝こう! By ともっち	1	277
3	2023/5/27	全国一斉フライングプラネタリウム#38 ゆい金地火木土天海!! ~好きな惑星ランキング~	1	245
4	2023/6/12	全国一斉フライングプラネタリウム#39 ゆりなと旅するお空の10年	1	436
5	2023/7/7	全国一斉フライングプラネタリウム#40 星に願いをー七夕によせて	2	1762
6	2023/8/20	全国一斉フライングプラネタリウム#41 さびしがりの宇宙人	1	273
7	2023/8/22	伝統的七夕ライブ! 天の川を見よう	1	493
8	2023/9/29	十五夜さんライブ	1	191
9	2023/9/30	全国一斉フライングプラネタリウム#42 りよっぴい・みく・よーだのフラプラジオ	1	170
10	2023/10/8	星空へのリクエスト vol.9	1	499
11	2023/10/21	全国一斉フライングプラネタリウム#43 てっちゃんと宇宙でハロウィンパーティー	1	155
12	2023/10/27	十三夜さんライブ	1	257
13	2023/12/22	全国一斉フライングプラネタリウム#44 北の国のクリスマスとオーロラ	1	623
14	2024/1/7	みんなで「りゅう座」を見よう オンライン観望会	1	249
15	2024/1/8	星空へのリクエスト vol.10	1	450
16	2024/1/24	全国一斉フライングプラネタリウム#45 星はすばる、すばーぼし、むりかぶし	1	353
17	2024/2/14	全国一斉フライングプラネタリウム#46 天王星や海王星、冥王星も行ってみよー!	1	263
18	2024/3/25	全国一斉フライングプラネタリウム#47 よーだと日食ツアー	1	213
※再生回数は、配信からおよそ1か月後の数字です			19	7208

星空ライブ配信

23年度の星空ライブ配信は、夏至、伝統的七夕、アンタレス食、中秋の名月、十三夜、年明け観望会の6回を企画し、4回の開催となりました。伝統的七夕の回では、星空のほか、建設途中の星つむぐ家の様子を配信することができ、多くの観覧者がありました。中秋の名月・十三夜の回では、スマホやカメラの映像で、各地の月の様子も見ることができました。年明け観望会は、雪がちらつく状況にもかかわらず、りゅう座の一端が見えて感動でした。(T.I)



全国一斉フライングプラネタリウム

2020年から月1回のペースで続けているオンライン配信。23年度は、村人主体で行いました。それぞれの持ち味を生かしながらのオリジナル投影です。特に、七夕投影では、いわゆる星空解説以外に、たなばたのあまり知られていないお話、自らの七夕の思い出、紙芝居、ピアノ演奏やハーブ演奏など、10人以上の村人が関わりながら制作しました。長期闘病中のよーだは、無菌室からの配信を行いました。



星空へのリクエスト

星空を見上げるとき、感じること、思い浮かぶ懐かしいこと、未来のこと、大切な人との思い出などから、浮かんだ歌をリクエストしていただき、エピソードを紹介しながらピアノで音楽を楽しむラジオのような配信です。途中で星空解説も交えた構成になっています。2021年10月からスタートし、23年度は、関わる村人も増え2回の配信を行い多くの方に視聴していただきました。画面の中ではありますが一緒に星を見上げながら歌を聴き、それぞれの大切な人と繋がる時間になればと願っています。(K.K)



⑧星の寺子屋

No.	実施日	内容	子ども人数	大人人数
1	2023/4/1	「春みーつけた」発表会/星座ビンゴ・音楽劇「誰かが星を見ていた」を作ろう	12	5
2	2023/4/15	自然のめぐみ・いのちのつながりPJ vol.1 ジャガイモを植えよう・野菜を育てよう	9	4
3	2023/5/6	自然のめぐみ・いのちのつながりPJ vol.2:ジャガイモの種芋植え報告・こいのぼり工作	13	6
4	2023/5/12~14	星の寺子屋プレアデス合宿：音で遊ぼう・みんなで作る音楽劇・手話で歌おう・バルーン・森のお散歩・紙飛行機	18	31
5	2023/5/20	自然のめぐみ・いのちのつながりPJ vol.3・野菜の苗を植えよう・鳥の声クイズ	8	9
6	2023/6/3	てるてる坊主をつくろう・星座ビンゴ・星つむぐ畑から	12	5
7	2023/6/17	自然のめぐみ・いのちのつながりPJ vol.4：オンライン梅もぎ・星つむぐ畑から	11	6
8	2023/7/1	星座ビンゴ・七夕工作「流れ星のガーランド」・星つむぐ畑から	11	5
9	2023/7/15	自然のめぐみ・いのちのつながりPJ vol.5：オンラインジャガイモ掘り	9	5
10	2023/8/5	自然のめぐみ・いのちのつながりPJ vol.6・夏の自然観察と野菜の収穫 宇宙人マイクを作ろう	7	4
11	2023/8/19	小林真人さんの「寺子屋ライブ！・エンジョイミュージック」	12	8
12	2023/9/2	夏の思い出発表会・9月お誕生日会・星座ビンゴ	10	3
13	2023/9/23	自然のめぐみ・いのちのつながりPJ vol.7：クリ拾いをしよう・ぼんぼんスタンプのお月見がざり	11	5
14	2023/10/7	小さな秋クイズ・星つむぐ家の見学会・星座ビンゴ	8	3
15	2023/10/21	ハロウィンパーティをしよう	9	4
16	2023/11/3	秋、みーつけた・星座ビンゴ・自然のめぐみ・いのちのつながりPjvol.8 サトイモを掘ろう	10	4
17	2023/11/18	落ち葉アート・自然のめぐみ・いのちのつながりPJ vol.9 「大きなかぶ」をみんなでぬこう	12	3
18	2023/12/2	やすヒーロー担任 チョクさんのバルーン教室・年末ジャンボ宝くじ	10	3
19	2023/12/23	クリスマス会・クリスマスバッグを作ろう	10	4
20	2024/1/6	新年のめあてを発表しよう・自然のめぐみ・いのちのつながりPJ vol.10 OriHimeで餅つき	9	5
21	2024/1/20	自然のめぐみ・いのちのつながりPJ vol.11 新春工作絵馬を作ろう	13	5
22	2024/2/3	OriHimeで豆まき・鬼のお面を作ろう	12	5
23	2024/2/17	マイナー星座で星座ビンゴ・星つむぎの歌を手話で歌おう	11	4
24	2024/3/2	3月お誕生会・ひなまつり工作	12	4
25	2024/3/24	いのちのつながりPJ vol.12ジャガイモを選ぼう・星の寺子屋修了式	11	5
			270	145

★星の寺子屋プレアデス合宿

2023年5月13(土)~14(日)の日程で、星の寺子屋として初めての合宿「第1回プレアデス合宿」を行いました。会場は、山梨県北杜市のあおぞら共和国。5つのコテージと交流棟を貸切って使わせてもらいました。タケダ・ウェルビーイングプログラムのご支援で、参加者には食事代、交通費以外には、負担なく実施することができました。

生まれたばかりの若い星が数百個も集まって、青白く輝くプレアデス星団(すばる)から名付けられた合宿には、子ども18人(内バギーっ子6人)大人31人、オンライン参加4人が参加しました。新型コロナウイルスの感染拡大をきっかけに始まった星の寺子屋は、オンラインによる活動を3年間続けてきていましたが、「みんなで実際に会いたい」という願いを持ち続け、3年目を迎えた今年、ようやく会えた喜びはひとしおでした。

1日目は、山本久美子さん、杉山悠美さんによる「音で遊ぼう」と「みんなで作る音楽劇・誰かが星を見てた」。4グループに分かれてシナリオを考えて、発表をしました。夜は、満天の星を期待したのですが、無情の雨。4mドームでプラネタリウムを楽しんでもらいました。翌日、ようやく雨が上がり、りっちゃん森のさんぽ、りゅうさんの紙飛行機、チョコさんのバルーン教室のメニューをそれぞれが選んで楽しみました。

1日目の雨の中、コテージから交流棟に集まる際に、知恵を出し合い、力を合わせて、タープを使ってバギーや機械を濡らすことなく移動ができました。誰かが誰かの傘になる。私たちの目指すあるべき姿がそこにありました。



1-2. さまざまな活動

① 星の雑貨屋さん

村人が制作したハンドメイド作品や星つむぎの村オリジナルカレンダー等を販売する星の雑貨屋さん。村人の表現の場であり、プラネタリウムや星空観察の思い出を持ち帰ることができるお土産屋さんであり、さらには、星つむぎの村とみなさまをつなぐ大切な窓口の一つにもなっています。イベントでの対面販売とウェブショップ販売を実施中。オリジナルカレンダーは毎年楽しみにして下さる方がいらっしたり、レジンアクセサリーやキッズ服、マスクングテープやポストカードなどの文具も喜んでいたり、村人の励みになっています。(A.U)



② 星クリエイト

星クリエイトプロジェクトでは、毎年星つむぎの村オリジナルカレンダーを制作し、村人や支援者の皆さまにお届けするとともに、星の雑貨屋さんウェブショップでも販売しています。毎年継続してご注文くださるお客様もいらっしたり、制作陣の大きな励みになっています。オリジナルカレンダーは、日々の月齢や二十四節気などの季節の情報はもちろん、村人が描いた絵や撮影した写真に言葉（ポエム）を添えて掲載しています。また、裏面にはその月に見える星空や天文イベント、ミニコラムを掲載しています。今年のミニコラムは「宇宙の謎に挑む探査機と人工衛星」と題し、様々な探査機や人工衛星について、その功績などを紹介しました。毎年進化を続けている星つむぎの村オリジナルカレンダーです。(A.U)



③ 復興応援

東日本大震災以来、村では東北でボランティア活動を継続しており、現在は宮城県名取市にある「閑上の記憶」事務局と協力してイベント

を行っています。経費は生活協同組合パルシステム東京の被災地支援助成金を活用していません。23年は12月2～3日に閑上公民館で行いました。初日午前中はご遺族の皆様にも、サーランギーの調べに乗せてあの日の星空を投影し、亡き人を偲び、思い出の星空カードと鳩モビールを作りました。午後は公民館周辺にお住まいの方々に、プラネタリウム投映2回と星の工作等を行いました。夕方からの観望会では、木星、土星、すばるのリアルな天体を観て感動の声が上がりました。若い世代の遺族の方が増え、ブログで新たな広がりを作っていただき、延べ100名の方々の参加がありました。

アンケートには、普段語れない震災の日のことを思い出す機会になったという声がありました。翌日は、閑上の記憶代表丹野さんが、震災当日から現在までの被災地と心情の変化をお話くださいました。村人は14名が参加し、これからも長く続けてまいります。(M.T)



④ 村人企画

村人がプラネタリウムを軸に其々の地域を巻き込み互いにつながる企画を行っています。

○多摩市での活動

今年もたくさんの星空イベントにたずさわることができました。ある公民館では全面ガラス張りの吹き抜けの空間を職員さん総出で農業用黒マルチを使って暗い空間にする大変な作業の上、音楽や工作も含めた3日間の星空イベントを実施してくださったり、ある児童館では1歳前後のお母さんのための癒やしのプラネタリウム企画を継続して企画してくださったり、卒業する小学6年生に向けた星を見る会に呼んで下さったり、地域のコミュニティースペースで焼き芋を食べながら星空を見上げたりと、様々な年代に星を届けることができた1年でした。(A.U)



○おおぶみんなでプラネタリウム

実行委員は大府市で地域活動をしている熱い仲間たちです。月に1回程度の実行委員会も楽しみながら集っています。7回目にあたる23年度は800人以上の方に観てもらいました。癌に罹患している方、子供さんの障害に悩む方、ご主人に先立たれて淋しい思いをしておられる方々が、感動して涙ぐみながらドームから出てこられる姿に、開催して良かったと毎年思います。大府市民にとっても毎年開催のイベントとして定着しました。市民の皆さんが快く協賛して下さることで入場料無料開催が継続出来ていることも感謝しています。(N.M)



○柏崎みんなでプラネタリウム

第1回開催(2019)の翌年から感染症拡大のため開催を見送りました。今回は「どこの誰でも来ていいよ」という隔てなき場をつくり、コロナ禍の分断から、「人との繋がりや親子時間を取り戻す」を目的に、8月25・26日に、2回目を開催。クラウドファンディングで実現しました。初日は市内特別支援学校の親子を対象に。翌日の一般公開は、投影内容4種類(惑星・探査機・オーロラ・星の一生)を実施。ワークショップ3種とくじ引きでは会話と笑顔が咲きました。各地から集ったスタッフ含め、新たな出会いと再会を通じて、直接会える喜びある温かなイベントとなりました。(M.T)



⑤星つむぎの村だより～宙を見上げて～

これまで、毎月メール配信していた星つむぎの村通信が、2023年7月1日、「星つむぎの村だより～宙を見上げて～」というタイトルの広報誌になりました。まずは、年2回の発行からスタートし、ご支援・ご協力して下さる皆さんのお手元に郵送しました。村の様子、さまざまな活動、村人の顔が見えてくるようなものをと、チームで作成しています。写真やイラストを盛り込み、楽しい記事をお届けしてまいります。7月と12月に発行しました。(C.T)



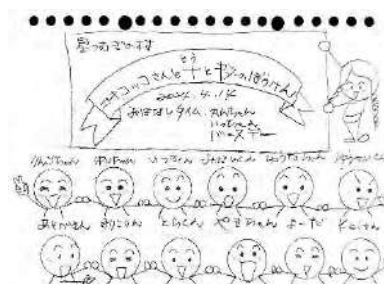
⑥本の森だより

本好きな村人がチームでブックガイド「本の森だより」を作成しています。季刊発行で、23年度は、16～19号を発行しました。長期療養中のお子さんやきょうだい、ご家族に届くよう、絵本や小説、エッセイ、漫画、詩集、写真集など、さまざまなジャンルの本を選び、これまで星空を届けた施設、病院などに配布しています。(C.T)



⑦おはなしタイム

隔週土曜日、星の寺子屋の中で毎回行っている「おはなしタイム」ですが、もっとおはなしを楽しんでもらいたいと、隔週水・日曜日にもZoomで開催し、月6回に及びます。読み聞かせに興味関心のある村人が、交代で話し手として、絵本や昔話、わらべ歌や手遊びなど工夫を凝らし、子どもたちと30分間の楽しい時間を過ごしています。(K.U)



⑧研修

村人が、それぞれの興味に応じて、活動ができるよう、いくつかの研修を行っています。全国にちらばる村人が参加できるように、オンラインで行っているものもあります。研修目的で行っているのは以下です。

○病院がプラネタリウム研修会

期日：5月28日 オンライン開催

「子ども(大人も)一人ひとりが自分らしく豊かに生きるために」をテーマに、村人の大和淳さんが「子どもの権利条約」について話題提供をし、続いて当事者としての経験談などに耳を傾け、その後グループで話し合いました。

○宙と対話する言葉ワークショップ

期日：6月18日 オンライン開催

講師：覚 和歌子さん（詩人・作詞家、星つむぎの村顧問）

宙と自分を見つめて紡ぎ出す詩作ワークショップ。毎年恒例のオンライン開催となっています。12名の参加者が集い、覚さんの素晴らしい指導のもと、それぞれの言葉をつむぎました。

○星空合宿

期日：2024年2月10日(土)～12(月)

場所：あおぞら共和国（北杜市白州町）

参加人数：66名（オンライン参加10名を含む）

北海道～沖縄！

4年ぶりのフル日程、2泊3日で行われた星つむぎの村合宿。新しく村人になった人も迎え、交流を大きな目的として開催。お互いの名前を呼び、インクルーシブについて考え、子どもホスピスについて学び、優しい「あかり」を作り、子どもたちとそり遊びをして、美味しいごはんを食べ、寝そべりながらプラネタリウムを見て、友を想い、自分を語る。そして時折り晴れる雲間からは、ため息が出る星々。それぞれが大切なものを確認できた3日間でした。(R.Y)



⑨外部連携

○星のソムリエハケ岳 星空案内人資格講座

期日：11月10～12日

星空案内人（星のソムリエ®）認定講座合宿（ハケ岳）が開催されました。この講座は、スターラウンドハケ岳と、星つむぎの村の共催で行っています。30名の方々が受講生として参加。あらたに30名の「準ソムリエ」が誕生しました。



○ライトダウンやまなし 2023～同じ宙の下で

期日：9月17日（プレ）、

11月14日（メイン）

ライトダウンやまなし実行委員会の事業に協力していま

す。イオンモール甲府昭和で行なったプレイベントのスタ

ッフ、明野会場、富士北麓会場の運営、FM甲府の特別生放送のゲストなど、多数の村人が関わっています。

○小児病棟わくわく応援団

長期療養中の子ども達やきょうだい、家族を支援する6団体で結成された「小児病棟わくわく応援団」。オンライン配信、小児病棟に関わる関係者との勉強会を開くなどしました。また3月には、心魂プロジェクト主催で、「わくわくつながる祭典」が横浜・大さん橋ホールで開催され、500名近い方々が集いました。



2. 感想

さまざまな場面で心温まる感想をいただきます。ここでは、出張やフライングプラネタリウムでいただいた言葉の一部を紹介します。

★体験した子どもたちの感想や様子

- ・じぶんのせいざがみられてうれしかったです。
 - ・とてもきれいで2回みました。また見たい。
 - ・おおきな星にぶつかりそうになって、わー！っといいました。
 - ・解説が心に響き、いつのまにか涙がでてた。
 - ・奇跡の惑星、万歳！！
 - ・「銀河」という言葉をはじめて知って、興味がでたので、ずーっとみてたら、きれいすぎてびっくりでした。
- (ドームに入れるか心配されていた子が)「すてきでした。地球が青かったです」といって、歩いてもどりみんながびっくりしました。



★ご家族から

- ・ふだん、声をだしたり、走りまわったりするので、プラネタリウムなんて行けないとずっと思っていたけれど、こうやって見ることで、しかも、子どもがとても集中しているのを見て、感動しました。
- ・想像以上でした。簡易的なものかと思っていたら、ふつうのプラネタリウムよりずっと星が近く、本当にさわれそうな位近くて、ナレーションもすばらしく、とっっっても良かったです。
- ・お話が素敵でした。誰もが同じように空をみあげて星を見ることの幸せ。宇宙の大きさに比べたらどんなことも小さいなこと、気にしなくてよいのだと心が軽くなりました。幸せな時間をありがとうございました！
- ・すっごくよかったです。人をあんなに喜ばせたり、感動させたりできる活動、すばらしい。

・今日のプラネタリウムを目標に治療がんばってきたので、子どもが楽しんでいる様子がうれしかった。

★お子さんをソラに見送られた親御さんから

(病院で経験されていて、その後、グリーフの会でプラネタリウムを体験された方)

星つむぎの村さんのプラネタリウムを初めて見た時、他院から救急車で来院、抗がん剤が効かないタイプだと聞かされ、腫瘍崩壊で血が止まらなかったら亡くなるかもしれないと転院して4日目で余命宣告を受けていた。なんとか一命をとりとめて大部屋になり記憶がなくなるほどの1ヶ月を過ぎて心も体もボロボロな時に病室でみたプラネタリウム。あまりにも綺麗すぎて尊すぎて宇宙は広くみんな繋がっているんだと私の恐怖と孤独感を和らげてくれて生きる勇気をもらいました。今回あの時病室で一緒に見たママと時を経てこうして一緒に見る事ができたことがとても感慨深いもので、あの頃とは違うけどみんな繋がっている【終わりは始まり】過去と現在が繋がっているような銀河のステキなお話が聞けてとても感動しました。素敵なイベントをありがとうございました。ますます逢いたくなって愛おしくもなりました。

★病院や施設のスタッフのみなさんから

映像も語りも美しく、終始感動しておりました。星を見ることがこれほど感動的なものだと今まで気が付きませんでした。言葉の違い、理解や発達の違い、世代の違い、さらにはそれぞれの人の気持ちや経験、思い出が違ってても、全員にちゃんと届く、そんな星空に感動しました。きっとその時々のお気持ちや思いによって違って見えるんだろうなとも思いました。また、高橋さんの語りのプラネタリウムは、自分の気持ちや想像を置くことができる余白を残してもらっているような、そんなプラネタリウムだと感じました。本当に素敵です。この星空はぜひもっと多くの子どもたち、その家族に届いてほしいと思いました。



3. 決算報告

2023年度決算（2023年5月1日～2024年4月30日）

経常収益	
《公益目的》	38,708,172
会費収入	740,000
寄付金収入	22,170,554
助成金収入	7,243,537
非収益事業収入	8,547,965
印税収入	0
受取利息・雑収入等	6,116
《収益目的》	3,537,263
助成金収入	0
イベント事業収入	2,370,119
星つむぐ家宿泊料	320,456
販売事業収入	842,954
受取利息・雑収入等	3,734
経常収益計	42,245,435

経常収入計	42,245,435
経常費用計	22,605,426
法人税等	71,000
当期正味財産増減額	19,569,009

経常費用	事業費	管理費	合計
旅費・交通費	3,083,423	2,820	3,086,243
通信・運搬費	1,218,259	15,333	1,233,592
消耗品費	1,635,358	16,941	1,652,299
減価償却費	2,106,661	22,862	2,129,523
外注費	2,110,817	0	2,110,817
広告宣伝費	515,022	0	515,022
会議費・交際費	221,135	3,611	224,746
研修費・会費	24,173	0	24,173
保険料	205,360	0	205,360
光熱費	200,602	7,037	207,639
修繕費	78,549	0	78,549
支払手数（会計事務所含む）	133,443	494,744	628,187
報酬	4,864,000	456,000	5,320,000
賞与	548,572	51,428	600,000
法定福利費・福利厚生費	700,606	65,681	766,287
雑費等	2,053,992	202,746	2,256,738
租税公課	200,558	15,442	216,000
寄付	461,400	0	461,400
オリジナルグッズ等仕入	888,851	0	888,851
経常費用計	21,250,781	1,354,645	22,605,426

村人（会員）数（2024年5月1日現在）

顧問	2	一般会員	162
代表	2	家族会員	36
監事	1	学生会員	2
理事	2		

※星つむぎの村のウェブサイトにて決算報告書（貸借対照表と損益計算書）を公表しています。星つむぐ家は、資産計上され、経費は減価償却費として計上されています。多くいただいたご支援は、24年度、星つむぐ家外構工事にも使わせていただきます。

<https://hoshitsumugi.org/about/>

4. ご支援

4-1. 助成金

2023年度、以下の助成金をいただき、各事業に活用させていただきました。

TOOTHFAIRYチャレンジキッズプロジェクト（日本財団、日本歯科医師会）	病院がプラネタリウム
TOOTHFAIRYチャレンジキッズプロジェクト（日本財団、日本歯科医師会）	星つむぐ家のデッキと備品
お金をまわそう基金	
ジョウロ基金	
みずほ財団	
タケダ・ウェルビーイングプログラム（22年度ですが、23年5月までの実施期間）	星の寺子屋合宿

4-2. 受賞

星つむぎの村は、第3回SDGs岩佐賞を受賞することができました。大変ありがたいことです。いただいた賞金については、「病院がプラネタリウム」「星の寺子屋」など、長期療養中の子どもたちや、難病の子どもたちやきょうだい、家族のために活用させていただいています。

岩佐賞の創設目的について、ウェブサイト上に以下のように記されています。

地球の未来にはいま、数々の課題が山積しています。その解決を目指して国連が定めたSDGs（持続可能な開発目標）では、最大のテーマとして「だれ一人取り残されない」ことが掲げられました。しかし混迷を極める現代社会にあって、その達成は簡単なものではありません。

それでも日々使命と向き合い、果敢に挑む人を応援したい。そうした思いから当財団では、国連が掲げるSDGsの17分野で著しい貢献をした個人や団体に対する顕彰事業を立ち上げました。

また、児童・青少年の健全な育成のための奨学育英事業、かけがえのない地球の大切さを啓蒙する環境教育事業を行い、児童・青少年の豊かな人間性の涵養に寄与することをめざしています。



4-3 星つむぐ家建設のためのクラウドファンディング

星つむぐ家の建設には、2000万円を超える費用が必要でした。星つむぎの村の発足以来、家の建設をめざして事業による収入を蓄えてきた未来基金がありましたが、まだ500万円ほどが不足していました。この不足分を補うために、クラウドファンディング（CF）を実施することにしました。2015年に病院がプラネタリウムの開始にあたって実施したCF以来の挑戦です。また、その目標額600万円も、私たちにとってはかなりチャレンジングな金額でした。

7月7日（新暦七夕）に始まったCF。プラットフォームはキャンプファイヤーです。比較的順調にスタートダッシュを切ることができて少し安心しました。ゴールの8月23日（旧暦七夕）が見えてきたころ、毎日新聞の夕刊の一面トップに家の建設中の記事が掲載されました。またTBSラジオの荻上チキさんの番組でも、取り上げて大きな反響をいただきました。

すぐに、「ラジオで聞きました。がんばってください」といったメッセージが添えられたご支援が届きました。CFとは別に「新聞で見ました。支援したいので銀行口座を教えてください」という電話をいただいたり、現金書留が届いたりしました。こうした結果、ゴールの5日前に目標額を達成。最終的には目標を大きく上回る860万円のご支援をいただくことができました。CF以外の方法もあわせると、1000万を超えるご支援となりました。ありがとうございました。



4-4 ご寄付いただいたみなさま（23年度中、順不同）

相澤和子/合田美代子/合田由紀子/poem/青木航志/青木（池田）あかり/青柳耕作/青山秀行/はな/縣秀彦/赤林裕佳子/赤嶺ひとみ/秋田里美/秋葉清恵/秋山芳江/アキレオスあき子/新倉麻未/浅野憲一/朝野弘子/足助有紀子/跡部美智子/阿武健太郎/安部裕史/雨宮敦子/雨宮由憲/荒井慶悟/新井守/新垣整子/荒木悦子/アエタ 新佐和子/有浦和子/有賀早百合/有村秀人/安藤佐知/安藤晴子/安藤正輝/安藤正志/飯島順子/kokoa/五十嵐祐子/池田正弘/池田文/石井誠/石井文子/石川ひろえ/石川貴之/石川明弘/石田路子/石丸由佳/人の元素は星の元素/和泉治子/井関宏美/磯部覚/市場恵子/井出里美/イトウユキコ/伊藤綾夏/伊藤順一/伊藤小糸/伊藤大晃/伊藤哲也/伊藤猛/伊藤和美/犬飼岳史/井上允/井上賀陽子/井上成美/井上誠/井上知英子/井上美香/今岡まゆみ/今福一仁/今村弘樹/medica project /岩城真衣子/有限会社 キング/岩下広和/岩瀬須美子/岩田祐未子/岩田和子/岩谷二三江/植野由希恵/植村あゆみ/浮森悟・和美/宇治橋聖子/白倉真弓/宇田川陽子/内田恵美/moon/内山智絵/すばる星人/宇藤千枝子/宇宙メルマガ THE VOYAGE/梅崎靖志/梅本真由美/えいじゅともあき/江刺久子/海老澤裕/江村敦子/マーチャングライジング/尾家誠子（恵光園）/大池ひとみ/南十字星/大石麻美/大泉江里/大上幸二/大久保奈津子/大坂善寿/大澤貴代子/大鹿恵子/大島絵美/大島幸治/大島昇/大城陽子/大須賀智子/太田一幸/Masahiro/太田由実/大滝仁美/大塚朝希/大成美恵子/大成和美/大野順子/大橋久美子/大橋宗樹/大原博美/大村久米子/大山智輝/大湯佐智子/岡崎昌史/A.0/岡村定矩/岡本祐子/岡森宏之/小川由佳/荻須洋子/奥村範子/小沢絢子/尾島利枝子/織田博美/織田和子/小野みどり/小野元也/尾上かや/尾上和子/オピカ/甲斐純夫/甲斐芳英/加々美よしのり/にこちゃん/かがみもち（夫婦太神楽）/香川大志/カキ/鍵野絢子/鹿島恵里/柏木恵子/梶原真澄/加勢由美子/片ユカ/片岡元子/片桐有佳/片山敏晴/勝田まり/勝見/加藤治/加藤大和/加藤道子/角倉恵美/金城充/金久保由真/金子絵莉香/金子大輔/加納美緒/叶久美/鳥丸尚美/苅田純子/かわい/川合慶一/川北祥子/川口剛/川崎恵子/川島由衣/川隅宏昭/河内慶子/川浪肇子/KAPPA/さところ/河村千尋/河村美ゆき/河村和栄/神崎範子/菅野健次/菊池潔/菊池節男/奇正二彦/岸本茂子/岸本由希/北岡/北川美香/北沢博/北沢祐子/北 G/ヒッポ/北村透/

北村友美/木村亜希子/木村修/木村命子/木村竜治/清高康伸/杭瀬里美/具良愛/楠慎也/工藤美穂/久保節子/
窪谷由香/熊谷恵利子/倉内尚子/蔵松美沙/倉元須麻子/栗田恵輔/栗田幸/栗田和子/栗林久美子/栗原はるみ/
栗原基樹/黒井良子/黒田かおり/黒田崇/桑原章太/小池淳/香河良征/古賀和子/小口弘毅/小熊幸一/特定非営利法人
心魂プロジェクト/越川洋一/小島瑞穂/小島豊/コジリユカリ/小谷久美子/ゴトウミキ/後藤久代/後藤浩一/
後藤修一/後藤佑美/後藤玲三郎/小濱美香/小林圭子/小林恵美子/小林恵里子/小林奈保子/小林明子/五味久枝/
小峰直史/小村鏡市/小山健一/小山泰弘/今野祥秀/斎藤千秋/斎藤恵子/齋藤宏貴/齋藤充宏/齋藤泰文/齋藤博/
齋藤ヤルチュン暁子/齋藤由香/齋藤和人/早乙女朋子/榊原千秋/坂口由里子/takizawa/坂野井和代(駒澤大学)/
佐野ひばり/坂本啓子/酒本大治/作間あゆみ/佐々木美和/佐治晴夫/佐瀬七緒子/Sato Alban/佐藤ひろ子/佐藤亜生/
佐藤久美/佐藤克也/佐藤治子/佐藤秀則/佐藤正八/佐藤早苗/佐藤茂治/佐野千春/池田綾子/澤部雅子/椎葉竜也/
椎葉村フライングプラネタリウム参加者一同/福山まり/塩屋嘉章/重川佳代/重宗信二/獅子谷宙里/篠田波子/
篠原尚子/斯波瑠香/島田佳昭/島田祥子/島田直美/嶋田由美/島津和代/清水仁美/清水晴子/清水敦子/みく/
清水雄一/清水里紗/ssim/志村美帆/下河辺家/庄籠道子/Qちゃん/白倉あづさ/しろはと幼稚園/城山雄介/信貴七海
jintoku/神保創一/末継優子/陶守真貴子/末吉京子/菅沼寛子/菅原沙耶/菅原昌平/杉下馨/杉本剛/杉本瑠美/
杉山弘子/杉山真美子/杉山有香音/宮城学院 鈴木あゆみ/ふくねこ/鈴木研太/鈴木健祐/鈴木七恵/鈴木優希/
數住有希子/須田麻佑子/砂澤敦子/住川恵介/関根健吾/遊星寿々/瀬野明日美/世良幸洋/外間孝次/曾根和夫/
曾川香/菌頭幹雄/菌頭和美/園田漣/高木真奈美/高木勇也/高木良輔/高桑弥須子/高野哲彦/高橋康子/高橋康代/
高橋秋子/高橋昭彦/高橋千春/高橋博子/高橋朝子/高畑道代/高幣俊之/高宮新之介/瀧川佐和子/瀧澤みちる/
武石泉/竹内名津子/武田とし江/竹村光雄/田付美穂子/立岩優子/タナカカズミ/田中敬吉/田中咲子/田中真理/
田中美枝/田中由紀子/田中裕也/田中良治/谷口加奈子/田原章雄/田福直貴/田伏純子/玉木信博/田村のり子/
田村恵子/丹野祐子/HAN/都築泰久/千葉和義/塚田真理子/月生田努/辻海人/津田真/土田裕子/土橋加実/津根静香/
露木弘光/鶴田絢子/鶴田恵利/てっしー/勅使川原千春/手嶋邦弘/手塚健斗/手塚芳一/寺井有紀/寺島さやか/
寺島由起/寺園淳也/寺田雅美/Be I/土井隆雄/時本悦子/徳野敬子/所素子/冨塚裕子/友田直人/鳥屋尾健/豊田宜暢/
鳥海直美/鳥養順子/鳥塚力/中ユミ子/那珂洋二/ナカイサヤカ/永井静香/永井博子/長池卓男/永石未来/長上深雪/
長尾久美子/中垣/ナカガワナツコ/中川陽子/RYO/中川和也/永倉章子/中込城児/永崎将利/永澤寿文/中島めぐみ/
中島八潮/中嶋真保子/永島崇子/中田由美子/永友真奈美/中野真那/中野泉/長橋明子/仲道正恭/永峰玲子/中村環/
中村史穂/中村修子/中村奈津子/中村美和/中森牧子/中山ゆかり/石川霜/中山和也/鍋谷純子/みみばあば/成田美幸
成田文恵/成瀬裕子/にこ/西川清子/西川拓/錦織翔子/錦見博子/西口なおみ/西口美砂子/西里真澄/西島加代子/
西田佳代/西村/西村菜絵/西村由希子/布村沢子/沼光博/沼野悦子/根上健/根岸弘幸/みの/野口由紀子/野瀬佳一/
野田俊/あいプラネット/野寺凜/埜村和美/野村寿子/野本仁/博多屋敏明/萩原俊博/橋本彩/橋本緒里架/橋本美亜/
柱本和恒/蓮實裕子/畑俊哉/畑中めぐみ/畑中優子/八田珠美/服部睦子/花村未佳/馬場公敏/浜口正彦/エイトマン/
浜野弘行/はやおよしこ/早川奈津子/林あき子/林建/林公代/林浩二/林佐喜子/林左絵子/林憧翠果/原邦夫/
ハルさん/春野川幸来/春山純子/伴奈保/東濱小百合/東山正宜/樋口京子/久野雅/菱田光/日向野由美/まみ@和歌山/
平岩恵美子/平田真也/平野恵美子/平間愉佳季/平松正頭/しみ/廣瀬典仁/フィッシュ明子/Fuliang Wings 株式会社
深澤絢子/ふかぼん/あっくん/福井実緒/福重弘実/福田和昭/福原直人/福屋涉/藤井英明/藤岡孝幸/藤田綾子/
藤田正記/藤田家/藤巻美枝/ペンネーム星っていいね!/藤本真実子/藤本静江/あかりの動物園/藤原剛/古川綾子/
古川結莉奈/ふわたん/古川知可子/古川奈央(俊カフェ)/返田順子/芳司亜矢子/保坂圭子/保坂智恵/保坂芳弘/
堀光幸/堀口正子/堀島途乃/本郷理佳/本間りえ/本間涼子/マエゴロウ/前田河史明/増田郁理/松山保/松川裕代/
松下直美/松原由起子/松村仁子/松本信愛/松本洋一/丸山高弘/丸山昌宏/まるちゃん/三浦安子/三重野理絵/水田進
光原ゆき/箕輪育子/三原重央/三村俊子/宮城由美子/宮崎敢人/宮地真智子/宮副和歩/佐世保鷹/げんきキッズクリ
ニック/宮森章広/武藤希代子/村井豊/村井良子/村田和子/村松佳/村山義一/村山邦子/茂木そのみ/望月澄子/
持原ひろ/元村瑞代/森さおり/森はるな/森雄一/森医院こどもクリニック/盛村政宏/森本智子/守安あゆみ/
矢嶋節子/安江美香/安岡智史/矢野郁貴/矢野隆子/山内とよ子/山形由紀子/山上有紀/山口珠美/かっぱちゃん/
山口和也/山崎直子/ともっち/山田ひとみ/山田雅子/はるなつあきりんがく/山田太郎/大和紀子/大和淳/
Yama Michi/山ノ川孝二/JAMMIN/ヤマフ株式会社/山本佳子/山本義徳/山本建司/山本公子/山本純三/山本拓/
山本哲也/山本麻美子/結昭子/湯澤あや/横山貴子/吉岡千恵/古岡真理子/吉川孝之/吉國文代/吉崎仁一/吉田しずこ
吉田立/ヨッシー/吉原純代/依田晶男/リゾート山中湖/若尾会計事務所/脇坂悦司/脇元和征/脇山八重子/渡部潤一/
渡辺真由美/春/渡辺由美/渡邊勇基/渡邊さつき

合計 722 名 (匿名 38 名含む)

5. 広報・メディア掲載など

星つむぎの村の広報活動やメディアにとりあげられたものを紹介します。

★テレビ・ラジオ

2023年7月10日 YBSラジオ うるさごぜん
星つむぎ家とクラウドファンディングについて
2023年7月14日 TBSラジオ 荻上千キ・
session 星つむぎの村の活動全般のお話、クラ
ウドファンディングのお話
2023年7月20日 Oh! Happy Morning
星つむぎ家とクラウドファンディングについて
2023年7月20日 FMFUJI
星つむぎ家とクラウドファンディングについて
2023年10月13日 FMハヶ岳 ワニスタランチ
タイム パーソナリティー岩崎健一さん
2023年11月4日 FMFUJI、FM甲府
ライトダウンやまなし 特別生放送
FMFUJIには、跡部・高橋出演。FM甲府には、村
人の高木が出演。

2023年11月10日 TBS Nスタ
「病院がプラネタリウム」に関連して、藤田一
家のプラネタリウム活動

2024年1月28日 NHK総合 Dear にっぽん
「みんなで星を見上げたら～山梨・北杜 星つ
むぎの村」コミュニティとしての村が取り上げ
られ、村人として、古川結莉奈ちゃん、安藤佐
知ちゃん・正輝くん家族がとりあげられました



2024年2月5日 NHK総合 おはよう日本 星
つむぎ家のことがとりあげられました
2024年3月16日、24日 TOKYOFM 東京プラネ
タリー☆カフェ 村の活動、星つむぎ家のこと

★新聞

2023年7月27日 山梨日日新聞 星空観賞 患
者も障害者も

2023年8月18日 毎日新聞 夕刊 1面&7面
おいで星つむぎ家 入院繰り返す子どもに
「本物の星空を」

2023年10月21日 朝日新聞 眠ってOK、病院
にも出張、プラネタリウム大国になったわけ
2023年10月25日 毎日新聞 水説 プラネタ
リウム100周年を話題に 藤田唯ちゃん(小3)
について

2023年11月28日 日本経済新聞「文化」
満天の星 病院に届ける

★雑誌・ウェブ記事

2023年7月20日 Dspace 読む宇宙旅行
誰もが本物の星空に出会える「家」をつくる—
「星つむぎの村」の挑戦

2023年8月12日 デジタル毎日 満天の星
を・・・病児と過ごす「星つむぎ家」建設へ あ
る夫婦の思い



★執筆

天文月報 第116巻 第5号(2023年5月)
高橋真理子・跡部浩一「すべての人に星空を一
「病院がプラネタリウム」の実践」

小児看護 Vol.46 No.5(2023年5月)
高橋真理子・跡部浩一「一緒に星空を見上げた
ときの子どもの”いい顔”」

星つむぎの村公式リーフレット

星つむぎの村全体リーフレット

星つむぎの村

科学的な視点に基づきつつ、物事を大切に、星空を分かち合う。それが私たち「星つむぎの村」です。移動式プラネタリウムや「星つむぎ家」などの場で、すべての人と星空を見上げる活動をしています。

星つむぎの村とは?

私たちのミッションは「星を介して人と人をつなぎ、ともに幸せをつくる」こと。プラネタリウムや星空観望会、学びの場やワークショップなどを展開しています。全国にいるたくさんの方の会員＝村人たちの自発的な活動が、私たちの事業を形づけています。

共同代表

山梨県立科学館天文担当を経て、2013年に独立。宇宙と音楽を融合させた公演や「出張プラネタリウム」を仕事に。著書に「星空を届けたら一歩プラネタリウムははじめました!」他、最先者内人、山梨県立大学非常勤講師。

高橋 真理子

小学校教諭や山梨県立科学館天文担当などを経て、2017年より星つむぎの村の共同代表を務める。主に、星つむぎ家やスターラウンドなどハケ岳を拠点とした活動や、星の子屋の企画運営を担当している。

藤部 浩一

依頼おる

学校、企業、イベント、病院、支援学校などでの移動式プラネタリウムの依頼や、「星つむぎ家」の予約など、すべてウェブサイトでご連絡ください。

参加おる

コンセプトに共感いただいた方は誰でも会員(村人)になることができます。年会費は一般4,000円、家族6,000円、学生2,000円です。ウェブサイトの「仲間になる」からご連絡ください。

寄付おる

病院や支援学校・障がい児施設などへのプラネタリウムは、みなさんからの寄付により事業が成り立っています。銀行振込、クレジットカードがご利用いただけます。ウェブサイトの「寄付をする」からご確認ください。

まずは公式ウェブサイト!

<https://hoshitsumugi.org>

公式ウェブサイト、活動をより詳しく紹介しています。問い合わせや依頼もこちらから。

〒409-1502 山梨県北杜市大泉町戸 6587-2 TEL 0551-88-9027 MAIL info@hoshitsumugi.org

星つむぎの村 | 星つむぎの村 [移動式プラネタリウム] | info@hoshitsumugi1 | [hoshitsumuginomura](https://www.instagram.com/hoshitsumuginomura) | [hoshitsumuginomura5132](https://www.youtube.com/channel/UC...)

星つむぎの村の主体は活重か

すべての人に寄り添い、星を届ける **移動式プラネタリウム**

病院や学校、博物館、イベントなどあらゆる場所に星空を届けています。特に、病室や障がい、環境によって本物の星空を見ることができない方々への「病院がプラネタリウム」に力を入れています。私たちのいのちと宇宙のつながりを感じられるオリジナルのプログラムです。

出張プラネタリウム

スタッフが直接出向き、ドームや天井やスクリーンに星空や宇宙を映し出します。

ライミングプラネタリウム

オンデマンド動画やインターネットを使い、非接触でプラネタリウムを行います。

星空観望会

本物の空を見上げ、身近な自然を感じる **星空観望会**

実際の星空を探したり、望遠鏡で月や惑星などを観察したりします。「スターラウンドハケ岳」と連携して、ハケ岳エリアでの星空観望会も行っています。

星つむぎの家

完全リノベーションの一棟別荘を運営しています。室内からシームレスに移動できる星見デッキ、プラネタリウム投影機を完備。お風呂やトイレなどすべてユニバーサルデザインです。

星の寺子屋

星や自然のこころを楽しみながら学ぶ場です。障がいのあるなしに関わらず誰でも参加できます。月に2回オンラインで実施。毎月の誕生会や畑での栽培・収穫体験、工作などを行います。

手作りのワークショップ

宇宙や星のこともっと好きになるワークショップを行います。「地球ごま」「星座カード」など豊富なオリジナルメニューがあります。

クリエイティブな活動

星空を見上げた感動を表現して、カレンダーや絵本、アクセサリー、洋服などジャンルはさまざま。作品はオンラインショップで販売しています。

オンライン配信

「全国一斉ライミングプラネタリウム」「オンライン観望会」など、全国の会員(村人)が関わりながら、YouTubeで番組を配信しています。

星つむぎの家紹介リーフレット

星つむぎの家

誰もが安心して満天の星に出会える場所

主な活動

- ★出張プラネタリウム・ライミングプラネタリウム
- ★星空観望会
- ★星のワークショップ・星クリエイティブ・雑貨やん
- ★星の寺子屋

利用案内

- 宿泊最大定員：5名
- チェックイン：15時
- チェックアウト：11時
- 最大連泊可能日数：3泊

宿泊料金 (税別)

- 大人 (中学生以上)：5,000円/泊
- 小学生：2,500円/泊
- 未就学児：無料
- ※1泊最大料金は15,000円です。

お問い合わせ・ご予約はこちらから

〒409-1502 山梨県北杜市大泉町戸 6587-5 [TEL] 0551-88-9027 [mail] house@hoshitsumugi.org

星つむぎの家

誰かの手を借りずに、自分たちで暮らす場所

標高 900m

木造平屋建て フローリング+畳こがら

キッチン・バス・トイレ エアコン・ベランダ・シューズボックス・折り畳みベッド・テーブル・椅子・冷蔵庫・電子レンジ・洗濯機・デジタライザー・鍋・食器類・ビーズワッシャー・掃除機・電卓・スリッパ・タオル類・着替え・お風呂グッズなどお立ち上がりグッズ

借りるような星空に近づけて

部屋の中から眺められる朝日

☆写真に見る星つむぎの村 2023



4月29日 SpaceFantasyLIVE (北海道北斗市)



6月17日 星の寺子屋梅もぎ (山梨県北杜市)



6月23日 ゆりナイト第四夜 (東京都中央区)



7月30日 縁JOYの会 (島根県出雲市)



8月2~7日 H20 サンタ (大阪府大阪市)



9月24日 星つむぎの歌コンサート



9月26日 伊那小学校 (長野県伊那市)



10月1日 星つむぐ家 竣工式



11月21～25日 沖縄県内6か所



11月末 星つむぐ家にて（山梨県北杜市）



12月7日 みんなでプラネタリウム（愛知県大府市） | 1月18日 小田原支援学校（神奈川県小田原市）



1月20日 星空トークショー（山梨県山梨市）



1月28日 能登地震応援チャリティ（山梨県昭和町）



2月10～12日 あおぞら合宿（山梨県北杜市）



3月6日 弘前大学附属病院（青森県弘前市）

☆星つむぎの村の今を知るサイト

★ウェブサイト

星つむぎの村の活動全般をお伝えするサイトです。ニュースイベント情報、活動報告、村通信、随時更新しています。



★Facebook

星つむぎの村

<https://www.facebook.com/hoshitsumuginomura>

イベントの告知や報告などを投稿しています。



病院がプラネタリウム

<https://www.facebook.com/hospitalplanetarium>

病院がプラネタリウムに関わる情報を掲載しています。



★X (旧 Twitter)

<https://twitter.com/hoshitsumugim1>

主にイベントなどの告知を掲載しています。



★Instagram

<https://www.instagram.com/hoshitsumuginomura/>

星空や八ヶ岳の景色など、村人の写真を掲載しています。



★YouTube

<https://www.youtube.com/@hoshitsumuginomura5132>

全国一斉フライングプラネタリウム、星空へのリクエスト、星空ライブ配信などは、こちらから。





発行：2024年6月15日

一般社団法人 星つむぎの村

〒409-1502

山梨県北杜市大泉町谷戸 6587-2

TEL 0551-88-9027

MAIL info@hoshitsumugi.org

※表紙のデザインは Freepik.com のリソースを使用しました。